

明るい未来社会を創る「名大からの人」育成プロジェクト Super Degree Programs (SDPs)

秋学期開講科目のご案内

実学概論 B ・ 実学概論基礎 B (工学研究科) (法学部・経済学部)

本講義では、2050年を見据えた視点、とりわけ世界に先駆けて直面する少子高齢化とそれに伴う労働力不足・医療費負担・年金など避けられない我が国において重要となってくる経済活動や生活の基盤となる「都市・モビリティシステム」をテーマに、第一線で活躍されている学内・学外講師による多様な講義とグループワークを通じて、都市工学・情報学・社会学・デザイン学など俯瞰的・複眼的な知識を得ると同時に、2030年目標であるSDGsの視点を踏まえて、2050年の未来社会で予想される課題を見通せる眼力と問題抽出・解決能力の基礎スキルを獲得することを目的とする。

講義日程 (ES総合館3階ES033講義室)

- 第1回 (10/2) 岡田 猛 先生 (東京大学・名誉教授) : アート思考
第2回 (10/9) 牧 敦 先生 (日立基礎研究所・主管研究員) : 脳科学〜心に響くデザイン〜
第3回 (10/16) 鈴木達也 先生 (工学研究科・教授) : 人と共生するMobility
第4回 (10/23) 奥地弘章 先生 (Woven by Toyota・Head of CEO Office)
: 交通事故0に向けたクルマと都市インフラとの連携
第5回 (10/30) 鈴木 敬 先生 (日立製作所・脱炭素エネルギーイノベーションセンタ員(日立東大ラボ))
: QoLによる都市評価
第6-7回 (11/6, 13) グループワーク
第8回 (11/20) 毛受敏浩 先生 (関西国際大学・客員教授) : 外国人受入新時代の展望
第9回 (12/4) 香取照幸 先生 (未来研究所臥劉龍・代表理事)
: 超高齢化社会における医療・介護
第10回 (12/11) 中村信也 先生 (オリエンタルコンサルタンツグローバル・執行役員)
: 新興国の都市交通・インフラ
第11回 (12/18) 浦田真由 先生 (情報学研究科・准教授) : ICTを活用した社会システムデザイン
第12-13回 (12/25, 1/15) グループワーク
第14-15回 (1/22, 29) 個別発表による審査と修了式

○ SDPsについて

人類が地球で暮らし続けていくために、2030年までに達成すべき17の目標としてSDGsがあります。その先に続く未来を考えた時、例えばエネルギー問題であれば、単に工学的な技術開発だけでなく環境学・経済学・法学・社会学・哲学など様々な学術分野を取り込んで問題解決を図る必要があります。そこでSDPsでは、2030年目標であるSDGsの視点を踏まえつつ、2050年のエネルギー・社会問題を見通せる眼力と問題抽出・解決能力の基礎スキルを備えた人財を育成します。



パンフレットはこちら



お問合せ：工学研究科 教授 尾上 順 (j-onoe@energy.nagoya-u.ac.jp)
経済学研究科 教授 園田 正 (sonoda@soec.nagoya-u.ac.jp)
法学研究科 教授 三浦 聡 (miura.satoshi.i2@f.mail.nagoya-u.ac.jp)

広報名大紹介記事
(2024年2月掲載)